

## 第2回理事会議事録

日 時：平成28年5月20日(金)14:00～18:30

場 所：本学会会議室

出席者：長谷川会長，木谷，大塚各副会長，伊藤常務理事，太田，金，塩崎，清水，高見，  
茶石，塚本，宮崎，向山各理事，奥田，中嶋各監事

陪 席：熊谷(事務局)，脇坂会員

### 議事次第：

#### 1. 前回議事録の確認

- ・平成28年4月22日開催の第1回理事会議事録案は一部修正の上，承認された。

#### 2. 審議事項

##### 1) 会員状況

- ・平成28年4月22日以降，正会員6名，学生会員1名の入会，2名の学生会員から正会員への変更，を承認し，5月20日現在，個人会員数が1896名であることを確認した。

##### 2) 総会資料の確認

- ・総会資料の内容確認を行い，一部改定を行うこととした。

##### 3) 総会の運営シナリオ

- ・総会運営シナリオの内容確認を行った。
- ・第3回理事会開催時の時間を利用して，総会参加者に今年度の研究発表会の紹介を行うこととした。

##### 4) 委員の交替等

以下を承認した。

- ・編集委員会委員長の交替：塩崎→向山委員。
- ・応用地質学教育・普及委員会：武田委員→幹事就任。川村委員退任。
- ・応用地形学研究部会：寺口慧介会員を委員として新任。

##### 5) 新たな研究部会と特別委員会

- ・火山地帯応用地質研究部会については，研究部会とせず，研究小委員会として研究企画委員会で検討することとした。
- ・社会貢献と魅力発信に関する特別委員会の設置は承認することとし，活動分野や構成員についてはさらなる検討を行うこととした。

##### 6) アクションプラン評価

- ・アクションプラン2012の具体的アクションについて各理事，各研究部会長から寄せられた一部の評価結果を元に，今後のアクション等について議論した。また，評価結果を新執行部に引き継ぐこととした。

##### 7) 平成28年熊本地震への対応

- ・調査団幹事長の宮崎理事より調査団の活動状況報告があり，発災1年以内に報告書を発刊すること，発災1年後に熊本市で報告会を行うことを目標とすることとした。

#### 8) 防災学術連携体への対応

- ・熊本地震から3ヶ月目にあたる7月16日に開催予定の報告会についても学会として協力することとした。

#### 9) 他学協会等からの依頼

- ・地質地盤情報と法整備を考える会への学会としての登録は見送ることとした。
- ・日本地質学会の第123年学術大会巡検への協賛は承認することとした。

### 3. 報告事項

#### 1) 収支状況

- ・平成27年度3月収支計算書, H27年度収支計算書, H28年度収支予算書, H28年3月末貸借対照表, H27年度正財増減計算書, 28年3月末財産目録について報告があり, 了承した。

#### 2) 執務執行状況

- ・平成28年1月～5月の会長, 副会長, 常務理事の執務執行状況が報告された。

### 4. その他(各委員会・支部からの報告)

- ・各委員会, 各支部の活動状況が報告された。
- ・巻頭言執筆者として, 第57巻第3号を新会長, 第4号を木方会員に変更することとした。
- ・査読付き論文以外の記事についても, 今後, J-STAGE に登載する方向で検討することとした。